



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日
東

上場会社名 株式会社プレイド 上場取引所
 コード番号 4165 URL <https://plaid.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員CEO (氏名) 倉橋 健太
 問合せ先責任者 (役職名) VP of Finance (氏名) 高橋 雄佑 (TEL) 03 4405 7597
 定時株主総会開催予定日 2024年12月19日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		調整後営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	10,992	27.3	513	—	260	—	184	—	320	—
2023年9月期	8,633	18.3	△490	—	△881	—	△938	—	△2,108	—

(注) 1. 包括利益 2024年9月期 163百万円(—%) 2023年9月期 △2,128百万円(—%)
 2. 調整後営業利益=営業利益+のれん償却額+株式報酬費用+その他一時費用

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	8.01	7.85	11.2	2.7	2.4
2023年9月期	△53.92	—	△63.5	△14.1	△10.2

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年9月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	7,299	3,203	43.0	77.54
2023年9月期	6,219	2,748	41.7	65.89

(参考) 自己資本 2024年9月期 3,140百万円 2023年9月期 2,592百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	900	△49	66	4,744
2023年9月期	△325	△89	0	3,827

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		調整後営業利益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	13,575	23.5	876	70.9	678	160.1

(注) 調整後営業利益=営業利益+のれん償却額+株式報酬費用+その他一時費用

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期	40,630,944株	2023年9月期	39,343,617株
② 期末自己株式数	2024年9月期	133,632株	2023年9月期	1,417株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	40,059,692株	2023年9月期	39,103,231株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	9,825	28.5	777	—	752	—	295	—
2023年9月期	7,644	16.7	△397	—	△423	—	△2,331	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期	7.36		7.22					
2023年9月期	△59.63		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年9月期	6,749		3,127		46.2	77.05		
2023年9月期	5,479		2,605		47.4	66.05		

(参考) 自己資本 2024年9月期 3,120百万円 2023年9月期 2,598百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結損益計算書関係)	13
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「データによって人の価値を最大化する」をミッションに掲げ、世の中に溢れる様々なデータを生活者(注1)にとって価値あるものとして還元し、豊かな体験を流通させることを目的に、当社の提供するCX(注2)(顧客体験)プラットフォーム「KARTE」をウェブサイトやスマートフォンアプリを運営する企業に向けて、クラウド方式(注3)で提供しております。

ショッピングや旅行、金融など様々なサービスがインターネットを介して提供されるようになった今、生活者が企業にもとめることは、「自宅にいながら買い物できる」「予約できる」といった単なる利便性だけではなく、自分の興味や状態に合った最適な提案を受けられる良質なコミュニケーションやその先の体験へとシフトしていると当社グループは考えております。

一方で、企業がそれに応えるためには、データの蓄積、統合、分析を通じて一人ひとりの状態を正しく理解し、それに基づいて適切なコミュニケーションを図る、あるいはウェブサイトやスマートフォンアプリをパーソナライズさせる仕組みを構築する必要がありますが、これらの取り組みは企業にとって複雑で難易度の高いものとなっているのが現状です。

企業は「KARTE」を活用することにより、ウェブサイトやスマートフォンアプリ上のリアルタイム行動データを中心とする様々なデータを、ユーザー単位で解析することができます。それによって、一人ひとりの興味や状態が可視化され、ユーザーをPV(注4)やUU(注5)といった塊の「数字」としてだけではなく、一人の「人」として理解しやすくなると当社グループは考えております。その上で企業は、「KARTE」内で一人ひとりの興味や状態に合わせた多様なコミュニケーション施策を実施し、その結果を検証することなどができます。

顧客体験向上やデータ活用に対する企業の関心が高まる中、「KARTE」はウェブサイトやスマートフォンアプリ上のマーケティング領域に留まらず、カスタマーサポート領域など様々な企業活動において活用いただいております。今後も「KARTE」の機能強化や各種プロダクトの提供を通じて、企業が統合的にユーザーを理解できるデータ環境の拡充を進めていきます。

当連結会計年度においては、「KARTE」の販売強化に向けた組織変更や人員増強を行ったほか、更なる事業領域の拡大に向けた取り組みも行いました。

この結果、当連結会計年度の末日における当社グループのARR(注6)は10,085,915千円となり、同期間の当社グループの経営成績は、売上高は10,992,713千円(前年同期比27.3%増)、営業利益は260,915千円(前年同期は営業損失881,423千円)、経常利益は184,413千円(前年同期は経常損失938,343千円)、親会社株主に帰属する当期純利益は320,732千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失2,108,610千円)となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 世の中一般の不特定多数の人々を「生活者」、企業が商品・サービスを提供する相手を「ユーザー」と表記しております。

(注2) Customer Experience(カスタマーエクスペリエンス)の略語であり、一般的に「顧客体験」と訳されますが、顧客がよいと感じられる体験、つまり「顧客が体験して得られる価値」までも含めて定義しております。

(注3) クラウドコンピューティングの略語であり、ソフトウェア等のシステムをインターネット経由でサービス提供することを前提とした仕組みの総称であります。

(注4) Page View(ページビュー)の略語であり、ウェブサイト内の特定ページが開かれた回数を表し、ウェブサイトがどのくらい閲覧されているかを測るための指標の一つです。

(注5) Unique User(ユニークユーザー)の略語であり、特定の集計期間内にウェブサイト又はスマートフォンアプリに訪問したユーザーの数を表す数値です。

(注6) Annual Recurring Revenueの略語であり、各期末の月次サブスクリプション売上高を12倍して算出。既存の契約が更新のタイミングで全て更新される前提で、既存の契約のみから、期末月の翌月からの12ヶ月で得られると想定される売上高を表す指標です。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は6,243,398千円となり、前連結会計年度末に比べ942,897千円増加いたしました。これは主に取引規模の拡大により受取手形及び売掛金が158,666千円、現金及び預金が917,565千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は1,056,531千円となり、前連結会計年度末に比べ137,638千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が401,109千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,575,899千円となり、前連結会計年度末に比べ1,114,372千円増加いたしました。これは主に契約負債が347,993千円増加及び1年内返済予定の長期借入金が315,038千円増加、未払法人税等172,767千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は521,026千円となり、前連結会計年度末に比べ488,007千円減少いたしました。これは主に長期借入れの返済により、長期借入金が469,514千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,203,004千円となり、前連結会計年度末に比べ454,171千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が93,572千円減少した一方で、利益剰余金が320,732千円増加、資本金145,262千円及び資本剰余金が145,262千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、4,744,925千円(前年同期比24.0%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は900,478千円(前年同期は325,088千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益25,010千円、株式報酬費用198,075千円、減損損失153,179千円の計上、契約負債の増加額347,993千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は49,686千円(前年同期は89,033千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が57,617千円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は66,773千円(前年同期は905千円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の返済による支出1,660千円、長期借入金の返済による支出554,476千円があった一方で、短期借入れによる収入100,000千円、長期借入れによる収入400,000千円、及び新株予約権の行使による株式の発行による収入が122,911千円であったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの2025年9月期の売上高は、13,575百万円(2024年9月期比23.5%増)としております。当社におけるSaaS事業の既存顧客との取引拡大に加えて、子会社における売上高の増加を見込むものであります。

営業損益につきましては、876百万円の調整後営業利益(2024年9月期は調整後営業利益513百万円)、678百万円の営業利益となる見通しであります。これは、既存のSaaS事業においてはリソース配分の適正化や採算性を意識した費用投下により実態的な収益性は改善方向である一方で、円安影響や子会社を含む新規事業領域への2025年9月期以降の成長を見据えた戦略的なコスト投下によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,827,359	4,744,925
受取手形及び売掛金	980,467	1,139,133
前払費用	416,111	368,775
その他	76,562	15,348
貸倒引当金	—	△24,784
流動資産合計	5,300,501	6,243,398
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,227	26,227
減価償却累計額	△26,227	△26,227
建物(純額)	0	0
工具、器具及び備品	181,966	225,272
減価償却累計額	△124,369	△163,840
工具、器具及び備品(純額)	57,597	61,431
有形固定資産合計	57,597	61,432
無形固定資産		
のれん	339,833	143,579
無形固定資産合計	339,833	143,579
投資その他の資産		
投資有価証券	56,137	49,914
破産更生債権等	3,388	3,121
敷金及び保証金	303,862	291,623
従業員に対する長期貸付金	4,229	2,029
役員に対する長期貸付金	10,007	10,007
繰延税金資産	33,225	434,334
その他	113,999	63,609
貸倒引当金	△3,388	△3,121
投資その他の資産合計	521,461	851,519
固定資産合計	918,893	1,056,531
資産合計	6,219,394	7,299,930

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,150	8,362
短期借入金	1,660	100,000
1年内返済予定の長期借入金	384,628	699,666
未払金	742,290	709,795
未払法人税等	55,253	228,020
契約負債	504,487	852,480
受注損失引当金	54,429	77,224
その他	709,628	900,348
流動負債合計	2,461,527	3,575,899
固定負債		
長期借入金	990,540	521,026
繰延税金負債	18,493	—
固定負債合計	1,009,033	521,026
負債合計	3,470,561	4,096,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,945,895	3,091,157
資本剰余金	5,029,365	5,174,628
利益剰余金	△5,424,590	△5,103,858
自己株式	△279	△281
株主資本合計	2,550,391	3,161,646
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	41,904	△21,607
その他の包括利益累計額合計	41,904	△21,607
新株予約権	7,147	7,147
非支配株主持分	149,390	55,817
純資産合計	2,748,833	3,203,004
負債純資産合計	6,219,394	7,299,930

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	8,633,638	10,992,713
売上原価	2,396,873	3,122,960
売上総利益	6,236,764	7,869,753
販売費及び一般管理費	7,118,188	7,608,837
営業利益又は営業損失(△)	△881,423	260,915
営業外収益		
受取利息	210	518
助成金収入	286	—
受取手数料	283	—
受取配当金	—	0
為替差益	—	569
ポイント還元収入	—	3,486
その他	3,383	954
営業外収益合計	4,164	5,528
営業外費用		
支払利息	20,447	21,075
支払報酬料	2,000	9,563
譲渡制限付株式関連費用	—	38,819
支払手数料	16,082	4,166
為替差損	13,497	—
その他	9,057	8,405
営業外費用合計	61,084	82,030
経常利益又は経常損失(△)	△938,343	184,413
特別損失		
減損損失	* 1,133,159	* 153,179
投資有価証券評価損	54,257	6,222
特別損失合計	1,187,417	159,402
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,125,760	25,010
法人税、住民税及び事業税	22,403	189,423
法人税等調整額	△6,844	△391,572
法人税等合計	15,558	△202,149
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,141,318	227,159
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△32,708	△93,572
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,108,610	320,732

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△2,141,318	227,159
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	12,888	△63,511
その他の包括利益合計	12,888	△63,511
包括利益	△2,128,430	163,648
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,095,721	257,220
非支配株主に係る包括利益	△32,708	△93,572

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,690,028	4,650,030	△3,315,980	△228	4,023,850
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	236,104	236,104	—	—	472,208
新株の発行 (新株予約権の行使)	19,762	19,762	—	—	39,525
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	—	—	△2,108,610	—	△2,108,610
自己株式の取得	—	—	—	△50	△50
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	123,468	—	—	123,468
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	255,866	379,334	△2,108,610	△50	△1,473,459
当期末残高	2,945,895	5,029,365	△5,424,590	△279	2,550,391

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	繰延 ヘッジ損益	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	29,015	29,015	5,718	11,557	4,070,140
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	472,208
新株の発行 (新株予約権の行使)	—	—	—	—	39,525
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	—	—	—	—	△2,108,610
自己株式の取得	—	—	—	—	△50
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	123,468
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	12,888	12,888	1,429	137,833	152,151
当期変動額合計	12,888	12,888	1,429	137,833	△1,321,307
当期末残高	41,904	41,904	7,147	149,390	2,748,833

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,945,895	5,029,365	△5,424,590	△279	2,550,391
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	83,439	83,439	—	—	166,878
新株の発行 (新株予約権の行使)	61,823	61,823	—	—	123,647
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	—	—	320,732	—	320,732
自己株式の取得	—	—	—	△2	△2
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	145,262	145,262	320,732	△2	611,255
当期末残高	3,091,157	5,174,628	△5,103,858	△281	3,161,646

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	繰延 ヘッジ損益	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	41,904	41,904	7,147	149,390	2,748,833
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	166,878
新株の発行 (新株予約権の行使)	—	—	—	—	123,647
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	—	—	—	—	320,732
自己株式の取得	—	—	—	—	△2
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△63,511	△63,511	—	△93,572	△157,084
当期変動額合計	△63,511	△63,511	—	△93,572	454,171
当期末残高	△21,607	△21,607	7,147	55,817	3,203,004

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,125,760	25,010
のれん償却額	185,848	54,092
減価償却費	41,563	42,765
敷金償却費	2,816	6,474
株式報酬費用	205,477	198,075
減損損失	1,133,159	153,179
投資有価証券評価損益(△は益)	54,257	6,222
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,388	—
受注損失引当金の増減額(△は減少)	45,140	22,795
受取利息	△210	△518
助成金収入	△286	—
受取手数料	△283	—
支払利息	20,447	21,075
支払手数料	16,082	4,166
支払保証料	3,944	—
有形固定資産売却損益(△は益)	198	—
売上債権の増減額(△は増加)	△187,949	△158,666
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△3,388	—
前払費用の増減額(△は増加)	△103,453	△79,832
長期前払費用の増減額(△は増加)	△4,003	96,735
未払金の増減額(△は減少)	201,707	△32,828
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,643	163,289
契約負債の増減額(△は減少)	107,293	347,993
その他	117,976	73,349
小計	△261,390	943,381
利息及び配当金の受取額	210	518
助成金の受取額	286	—
手数料の受取額	283	—
利息及び保証料の支払額	△27,209	△20,938
法人税等の支払額	△37,270	△22,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	△325,088	900,478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△46,714	△57,617
有形固定資産の売却による収入	1,114	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△49,416	—
敷金及び保証金の差入による支出	△332,753	—
敷金及び保証金の回収による収入	336,579	5,763
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	2,156	2,177
出資金の払込による支出	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,033	△49,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	△207,506	△1,660
長期借入れによる収入	1,080,997	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,488,985	△554,476
預り保証金の受入による収入	300,000	—
シンジケートローン手数料の支払額	△3,246	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	39,237	122,911
自己株式の取得による支出	△50	△2
非支配株主からの払込みによる収入	407,847	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△127,389	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	905	66,773
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△413,217	917,565
現金及び現金同等物の期首残高	4,240,577	3,827,359
現金及び現金同等物の期末残高	3,827,359	4,744,925

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

場所	用途	種類	減損損失
東京都港区	事業用資産	工具、器具及び備品	11,540
東京都港区	-	のれん	1,121,618
合計			1,133,159

減損損失の計上に至った経緯

- ① 当社グループは、工具、器具及び備品について、SaaS事業の収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、11,540千円を減損損失として特別損失に計上しております。
- ② 株式会社エモーションテックの株式取得により発生したのれんについて、当初想定した収益の獲得が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額1,121,618千円を減損損失として特別損失に計上しております。

グルーピングの方法

当社グループでは、管理会計上の区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。

回収可能価額の算定方法

- ① 事業用資産の回収可能価額は、資産の耐用年数、資金生成単位により生じることが予想される見積将来キャッシュ・フローを用いて算定しております。なお、将来キャッシュ・フローがマイナスと見込まれるため、使用価値はゼロとして算定しております。
- ② のれんの回収可能価額については、将来の事業計画に基づく使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを20.5%で割引いて算定しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

場所	用途	種類	減損損失
東京都港区他	事業用資産	工具、器具及び備品	11,018
東京都港区	-	のれん	142,161
合計			153,179

減損損失の計上に至った経緯

- ① 当社グループは、工具、器具及び備品について、SaaS事業の収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、11,018千円を減損損失として特別損失に計上しております。
- ② 株式会社エモーションテックの株式取得により発生したのれんについて、当初想定した収益の獲得が見込めなく

なったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額142,161千円を減損損失として特別損失に計上しております。

グルーピングの方法

当社グループでは、管理会計上の区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。

回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローがマイナスのため、使用価値はゼロとして算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、SaaS事業及び広告事業であります。広告事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	プロダクト	サービス	その他	合計
外部顧客への売上高	7,335,082	1,287,954	10,601	8,633,638

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	プロダクト	サービス	その他	合計
外部顧客への売上高	9,043,770	1,837,997	110,944	10,992,713

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、SaaS事業及び広告事業であります。広告事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、SaaS事業及び広告事業であります。広告事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	65.89円	77.54円
1株当たり当期純利益又は純損失(△)	△53.92円	8.01円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	7.85円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株あたり当期純損失であるため、記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失(△)(千円)	△2,108,610	320,732
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失(△)(千円)	△2,108,610	320,732
普通株式の期中平均株式数(株)	39,103,231	40,059,692
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数 普通株式449,000株)	新株予約権2種類(新株予約権の数 普通株式425,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。